

## 甲殻類検知キットのバリデーション結果

モデル加工食品	キットA			キットB		
	回収率 (%)	併行精度 (RSD%)	室間精度 (RSD%)	回収率 (%)	併行精度 (RSD%)	室間精度 (RSD%)
魚肉ソーセージ	102.8	5.1	23.2	63.5	4.0	6.1
FDスープ	98.3	4.1	19.4	73.6	3.9	9.4
トマトソース	95.8	9.7	19.7	85.7	4.6	5.5
クリームコロッケ	82.1	8.2	20.6	77.7	4.8	6.2
鶏肉団子	100.0	6.6	21.6	72.2	5.3	8.9

★甲殻類の主要アレルゲン(トロポミオシン)に対するポリクローナル抗体およびモノクローナル抗体を作製し、サンドイッチELISA法に基づく2種類の甲殻類検知キット(キットA、B)を開発した。

★両キットを5種類のモデル食品を用いて10機関によるバリデーション試験に供したところ、いずれのキットにおいても回収率は50-150%、室間精度は25%未満と良好な結果が得られ、甲殻類検知キットとして実用可能であると判断された。

甲殻類アレルギー物質表示比較一覧										ND;no data	
日本標準商品分類		現行	十脚目	臨床症状の交叉	IgE結合能に基づく交差反応性		トロポミオシン		ELISA	PCR法	
甲殻類の中で十脚目を表示義務とすべき					相関係数	RAST (IgE)抑制試験	IgE 阻害 Immunoblot	アミノ酸配列の相同性			
7133 えび類 (いせえび・ざりがりに類を除く)		○	○	基準	0.94以上	相互に抑制	交差性あり	基準	検出	エビとカニ分別検出可能	
7134 いせえび・うちわえび・ざりがりに類	いせえび、ロブスター	×	○	ND	0.95 0.85	ND	交差性あり	約90%以上	検出		
7135 かに類		○	○	64.7%	0.90以上	ND	交差性あり	約90%以上	検出		
7136 その他の甲かく類	71361 しゃこ類	しゃこ	×	×	21.4%	0.93	抑制+/-	ND	約90%以上	検出	検出せず
	71362 あみ類				ND	ND	ND	ND	検出	検出せず	
	71363 おきあみ類	なんきよくおきあみ	×	×	26.7%	0.93	抑制+/-	交差性あり	約90%以上	検出	検出せず
	71369 他に分類されない甲かく類	かめのて	×	×	ND	0.91	抑制+/-	交差性あり	ND	検出	ND
		みねふじつぼ	×	×	ND	0.90	抑制+/-	交差性あり	約55%(アワビ類75-80%)	検出	ND
7131 いか類					17.5%	0.75	ND	交差性あり	約60%	検出せず	検出せず
7132 たこ類					20.3%	0.75	ND		約60%	検出せず	検出せず

